

農業生産法人株式会社今帰仁ぎまみファーム

伝統野菜の原料・食品製造作業の機械化による生産性と品質の向上

栽培作物クワンソウの加工作業の洗浄・裁断・乾燥工程でボトルネックとなっている乾燥処理の時間短縮手段として、洗浄した葉茎の余分な水を脱水器で取り除き、花の加熱殺菌時間短縮にスチーマーを利用することで生産性と品質を向上させることができた。

課題

■ 機器の導入・入替で自社工場の加工処理能力を改善

事業のきっかけ

2020年オリンピックに向けてサプリメント開発需要が高まり、当社栽培作物クワンソウも製薬会社から睡眠改善等の有効成分が認められて、一気に認知度・需要が上がり受注も増えていたが、加工を委託していた工場が閉鎖してしまい困っていた。当社の加工施設では対応に限界があり、機器も老朽化していたことから新工場建設を検討。長期的経営計画で工場新設が決定したが、現状改善も必要であり、加工処理能力を上げるべく、現状の工程を分析・検証を経て、クワンソウの洗浄・裁断・乾燥の各工程でボトルネック解消のためスチームコンベクションオープン、万能スライサー、遠心脱水機の導入を検討していた。

成果

■ 加工工程ごとに着実な成果、作業効率の改善へ

事業の取り組み～成果

加工は洗浄・裁断・乾燥と段階があり、水分を多く含むクワンソウの乾燥時間短縮を狙って遠心脱水機を導入。クワンソウ葉茎の乾燥機投入前の脱水工程を加えたことで製造時間の短縮には繋がらなかったものの処理量が1.3倍に増加した。裁断はスライサーで行うが機器が老朽化し作業に支障が出ていたため当機種に買い替えた。万能スライサーによる安定した断裁工程が整備でき、1時間当たり200キロの裁断が可能になった。また落下口さも約6%まで軽減した。スチーマーによる花の加熱処理時間についても10kg当たり約13%までの時間短縮が確認できた。作業効率も平均化でき従業員の負担も軽減できた。

展望

■ 2次加工原料製造体制強化に伴い積極的な営業を展開

今後の展望

導入した3機種によって2次加工の幅も広がり、多様な商品開発に臨める。一例として、現在商品化を検討している花のジャムもスチーマーを使えば処理時間の短縮、保存瓶の殺菌消毒が可能となり、品質管理体制も向上することが見込める。また季節に関係なく安定した製品供給ができるよう管理していく。機器導入による設備拡充で引き合いの多いサプリメント向け2次加工原料製造体制が強化されたことから、今後は積極的な営業展開を計画している。本土百貨店の沖縄物産展にも積極的に参加し、地域にあった商品を重点的にアピールしている。将来的には新工場設立にあたりHACCPへの対応も検討し、さらなる信頼性を向上させていきたい。



導入した遠心脱水機



乾燥機投入前に脱水工程を加えた



クワンソウを使用した眠り草本舗の人気商品

Q 御社のモットーを教えてください

A 自分の頭で考え、行動する。クワンソウ商品のブランディングに社員一丸で取り組む。

つむぐ × つなぐ

今後の取り組みについてお聞かせ下さい。

座間味さんビジョン

機械の扱いについて従業員たちが自発的に研鑽を積んでいて、会社の成長に一役買っており頼もしい。比嘉くんは無口だがやることはしっかりやるタイプ。取引先に同行させると積極的に現場の人間から学んでいるようだ。商品知識も蓄えていて今後が楽しみ。当社も地場産業の自覚を持ち、さらなる飛躍を目指す。

比嘉さんビジョン

作業工程が短縮できた分、全体の流れを見直し、効率を上げる工夫を自分でするようになった。仕事は後に残さないよう常に心掛けています。新機器を導入して戸惑うこともあったが慣れると作業能率も良くなり、手応えを感じるようになった。同時に仕事への責任感も出てきた。これからもここでしっかり働きたい。



専務取締役
営業部長
座間味 栄太 さん

若手代表
比嘉 雄太 さん



農業
農業生産法人株式会社今帰仁ぎまみファーム

〒905-0404
沖縄県国頭郡今帰仁村上運天 1233-1
tel.0980-51-5182 fax.0980-51-5183



・代表者名 | 代表取締役社長 座間味久美子
・設立 | 平成19年11月
・資本金 | 1,390万円
・従業員数 | 6人

